

## 座談会 市民×学識者×行政で語る「千代川流域の過去、現在そして未来」

鳥取河川国道事務所では、これまでいろいろな河川事業を進めてきましたが、令和5年台風第7号では、治水の重要性があらためて共有されました。近年は、降雨・洪水の激甚化・頻発化により、行政による堤防などの「施設」によって守る治水だけでは対応できない状況になりました。これからは住民の皆様と行政と一緒に、「流域治水」を進めていく必要があります。

事務所創立100年を迎えたことを機に、今回、市民×学識者×行政が集まり、「千代川流域の過去、現在、そして未来」と題し、千代川の豊かな自然、文化、歴史を次世代に引継ぐための今後の「流域治水」について、ご意見を頂きました。



令和5年11月29日、国の重要文化財「宝扇庵」にて

令和5年11月29日、国の重要文化財「宝扇庵」にて

(左から 石丸咲さん (NHK鳥取気象キャスター)、貴田事務所長、天坂真理さん (FM鳥取パーソナリティ)、道上正規会長 (千代川流域圏会議会長)、深澤義彦市長)

座談会の内容は、下記からご覧ください。

➡ [座談会 概要版](#)

➡ [千代川ニュース](#)



## ○ 開催日時、場所

開催日時：令和5年11月29日（水） 9時30分～11時00分

開催場所：宝隆院庭園内「宝扇庵」（鳥取県鳥取市東町2丁目）

## ○ 座談会の主な内容

### ○ 開会

- ・出席者の紹介

### ○ 千代川について

- ・千代川の概要
- ・千代川が流れる鳥取市の魅力

### ○ 令和5年台風第7号の対応

### ○ 千代川の実践

- ・現在の治水対策
- ・千代川流域治水プロジェクト
- ・住民一人一人の防災対策

### ○ 閉会

- ・出席者からの一言

## ○ 企画、運営

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 流域治水対策室